



平成 30 年 11 月 24 日には、日ロ友好交流事業としてロシア人墓地慰霊祭が行われ、ロシア大使館公使ご夫妻が出席されました。

玉泉寺のロシア人墓地が 国史跡に追加指定されます

問合せ先 生涯学習課社会教育係 ☎②5 0 5 5

これらのことから、日本様式の墓地を取り入れながらも、ロシアの言語、宗教的意匠も取り入れられており、歴史的な価値があることが見て取れます。

長年にわたって、玉泉寺住職による日常的な清掃や管理、地域の方への歴史的価値の周知活動など、後世に守り伝えていくための日頃からの活動が、今回の指定に結びついたものとなりました。

玉泉寺の村上文樹住職は、「ロシア人墓地が、アメリカ人墓地と同様に歴史上重要な国交友好のシンボルとして、国のお墨付きが得られた。この地を守ってきた歴代の住職にも良い報告ができそう。これまでどおり大切に管理していきたい。」と話されました。

今回の追加指定によって、ロシア人墓地が、幕末開港期の歴史的に貴重な財産として、一層多くの人たちに知られ、未永く大切に残されることを願います。

ロシア人墓地の今後

市内の国指定文化財

名 称	指定年	種 別	所在地	所有・管理者
木造阿弥陀如来坐像	大正 8 年	重文・彫刻	田牛	長谷寺
木造大日如来坐像	大正 9 年	重文・彫刻	蓮台寺	天神神社
八幡神社のイスノキ	昭和 16 年	天然記念物	吉佐美	八幡神社
伊古奈比咩命神社のアオギリ自生地	昭和 20 年	天然記念物	白浜	白浜神社
玉泉寺	昭和 26 年	史跡	柿崎	玉泉寺
了仙寺	昭和 26 年	史跡	三丁目	了仙寺
神子元島燈台	昭和 44 年	史跡	神子元島	国土交通省



国史跡とは

史跡とは、文化財の一種で歴史上又は学術上価値の高いものを指します。文化財には、「有形文化財」、「無形文化財」等の区分があり、史跡は名勝や天然記念物と同じ分類の「記念物」に位置づけられます。史跡の中でも、重要で保護する必要のあるものが国史跡に指定されます。

ロシア人墓地の国史跡追加指定

文部科学省が設置する文化審議会は、柿崎玉泉寺境内の「ロシア人墓地」を国史跡として追加指定することを文部科学大臣宛てに答申しました。この追加指定は、官報による告示を経て、2月中旬ごろになる見通しです。

玉泉寺は、嘉永7年（1854）の日米和親条約により下田が開港され、日本初のアメリカ総領事館となった本堂とアメリカ人墓地の双方が、歴史的価値を認められ、昭和26年に国史跡として指定されています。

安政元年（1854）に締結された日露和親条約（日露通好条約）の条約附録におい

下田市と北方領土

問合せ先 統合政策課政策推進係 ☎②2 2 1 2

嘉永7年（1854）10月、ロシア使節プチャーチン提督が乗ったディアナ号が下田に来航し、日露北方国境の画定と開港を要求しました。

第1回の条約締結交渉が福泉寺で開始され、交渉の開始直後に安政の大地震による大津波によって、下田は壊滅的な被害を受けました。交渉はこのような状況下でも続けられ、第2回、第3回は玉泉寺で、第4回、第5回は長楽寺に交渉場所を移して、安政元年12月21日（1855年2月7日）、長楽寺において日露和親条約（日露通好条約）が締結されました。

この条約において、両国の国境を択捉島とウルップ島の間に定め、択捉、国後、色丹、歯舞の4島は日本の領土とし、ウルップ島からの北の千島列島はロシア領とすることが確定しました。このような歴史的な意義から、「北方領土の日」は2月7日となりました。

て、玉泉寺が埋葬所となったことから、ディアナ号乗組員3名、アスコルド号乗組員1名が埋葬されており、これらの墓地が、幕末外交上重要であるとして、追加指定の答申がされました。

ロシア人墓地の歴史的価値

ロシア人墓地は、本堂から南に約100mの山林に囲まれた中腹にあり、海を背にした場所にあります。そのため、海からの風や直射日光などの影響を受けにくく、良好な保存状態を維持しています。

ロシア人墓地は、アメリカ人墓地とともに、伊豆石が用いられており、日本における武士階級の様式により造られています。

墓碑には、埋葬者の氏名や没年などが、ロシア語により刻まれており、一部には十字架の刻印も見られます。



十字架が刻まれた墓碑



出典：外務省ホームページ
https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/hoppo/hoppo.html

日露和親条約締結の地である下田市では、玉泉寺ロシア人墓地慰霊祭を行うなど、ロシアとの友好交流を行うとともに、「北方領土の日」に北方領土返還要求運動の一つとして、条約が締結された「長楽寺」と、交渉が行われロシア人墓地のある「玉泉寺」の間をコースとする史跡めぐりマラソン大会を昭和56年から実施しています。

※今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マラソン大会は中止となりました。